5．固定資産の減損関係

⑴　減損を認識した固定資産

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用　途	種　類	場　所	帳簿価額
動力設備	動力設備	建物附属設備	長野県佐久市	263,256円
電話加入権	電話加入権	電話加入権	—	75,600円
計				338,856円

②　減損の認識に至った経緯

動力設備については、使用しないこととしたため、減損を認識しております。中期計画における事業見直しのため、当該減少額を損益外減損損失累計額として資本剰余金の控除項目として計上しております。

電話加入権については、今期新たに２回線を休止したためであります。

③　減損額の内訳

資産名称	種　類	減　損　額	回収可能サービス価額の算出方法
動力設備	建物附属設備	263,256円	※１
電話加入権	電話加入権	71,600円	※２
計		334,856円	

※１　正味売却価額により測定しており、正味売却価格から処分費を控除して０円として算出しております。

※２　正味売却価額として国税庁公表「財産評価基準書」より、本部の存在する福島県の電話加入権の価格2,000円を基に算出しております。

⑵　減損の兆候が認められた固定資産

①　使用しないという決定を行った固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

資産名称	用　途	種　類	場　所	帳簿価額
土地	事業用地	土地	岩手県盛岡市及び滝沢村	108,341,796円
林木	防風林	林木		4,387,432円
門ほか	門ほか	構築物		252,686円
第３分娩豚舎	畜舎	建物ほか	茨城県筑西市	3,931,208円
計				116,913,122円

②　使用しなくなる日

平成23年度

③　使用しないという決定を行った経緯及び理由

土地については、国土交通省が行う国道４号線拡幅工事用地として、岩手牧場（岩手県盛岡市）の事業用地の一部が必要であったためであります。林木及び門ほかについては、土地の売却に伴いその土地上にある資産について併せて売却するためであります。

第３分娩豚舎については、施設整備費補助金で建替することとしております。

④　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

資産名称	種　類	使用しなくなる日における帳簿価額	回収可能サービス価額（見込額）	減　損　額（見込額）
土地	土地	108,341,796円	108,341,796円	0円
林木	林木	4,387,432円	4,387,432円	0円
門ほか	構築物	252,686円	252,686円	0円
第３分娩豚舎	建物ほか	3,931,208円	0円	3,931,208円
計		116,913,122円	112,981,914円	3,931,208円

回収可能サービス価額は、正味売却価額により測定しており、正味売却価額から処分費を除外して算出しております。

6．金融商品関係

⑴　金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については短期の預貯金に限定しており、他の資金運用は行っておらず、デリバティブ取引も行っておりません。

また、機械及び装置、工具器具備品、ソフトウェアの一部は、ファイナンス・リース契約により使用しております。

⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額（※）	時価（※）	差額（※）
現金及び預金	1,961,709,509円	1,961,709,509円	0円
未払金	(1,085,118,337円)	(1,085,118,337円)	0円

（※）　負債に計上されているものは、(　) で示しております。

㈱　金融商品の時価の算定方法

①　現金及び預金

期末の預貯金は全て要求払い預金であるため、時価は帳簿価額に等しいことから、当該帳簿価額を時価として記載しております。

②　未払金

短期間で決済されるものであり、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価として記載しております。

7．賃貸等不動産関係

当法人は、保有する不動産の一部について賃貸契約を締結しておりますが、賃貸不動産総額の重要性が乏しいため、注記を省略しております。

8．不要財産に係る国庫納付等関係

⑴　不要財産としての国庫納付等を行った資産の種類、帳簿価額等の概要

種　類	譲渡の日における帳簿価額
土地①	1,518,662円
土地②	41,267円
土地③	1,780,930円
土地④	577,870円
計	3,918,729円